地域リハビリテーションに関する県の取組み

1 リハビリテーション人材の養成及び専門相談の実施

事業	所管課	内容
リハビリテーション従事者等に向けた相談対応・情報提供	医療課	<p>(内容) 神奈川県リハビリテーション支援センターに委託し、次の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション従事者に対するリハビリテーションに係る相談対応 ・ホームページ等を通したリハビリ提供施設、支援内容、従事者向け研修等についての情報提供 ・リハビリテーション従事者等からの要請に応じ、リハビリテーション利用者宅やリハビリテーション提供施設等にリハビリテーションに精通した専門職員等を派遣し、リハビリテーションに係る助言等を実践を交えながら行う。 ・地域支援機関等を巡回し、リハビリテーションを必要とする者に対し、適切な助言やリハビリテーションを実施する。 ・リハビリテーション・ケアフォーラムの開催 <p>(実績) 資料2で詳細に報告</p>
リハビリテーション従事者等を対象とした研修	医療課	<p>(内容) 神奈川県リハビリテーション支援センターに委託し、地域の支援機関が、リハビリテーションの相談・コーディネーターとして支援を行うことができるよう、リハビリテーション従事者向けの研修を行う。</p> <p>(実績) 資料2で詳細に報告</p>
理学療法士及び作業療法士の指導者養成	医療課	<p>内容) 平成4年度より、各療法士の初期研修から各人の技術向上等にまで対応できる資質の高い指導者の育成を目的とし、職場管理者及び実習指導者を対象とした研修会を実施している。</p> <p>【理学療法士生涯教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職場管理者研修会 <ul style="list-style-type: none"> 対象 経験年数3年以上もしくは管理的立場にある理学療法士 内容 激変する医療・介護現場を支える理学療法士をリードする管理者についての研修を実施 ○実習指導者研修会 <ul style="list-style-type: none"> 対象 経験年数3年以上で臨床実習指導を行っているか、これから行う予定の理学療法士 内容 理学療法士育成の為に臨床実習における効果的な臨床実習指導方法を学び、臨床実習指導者としての資質の向上を図るための研修を実施 <p>【作業療法士生涯教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域リハビリテーション人材育成研修会

		<p>対象 地域リハビリテーションの事業等に従事している作業療法士</p> <p>内容 地域共生社会・地域包括ケアシステムについて学び、地域ケア会議など参加した場合、目的を踏まえ住民、他職種へ自立支援に対して助言ができ、また新しい総合事業の地域リハビリテーション活動支援事業等で必要となる知識の習得や作業療法士として留意すべき点について学び、地域リハビリテーションの資質の向上を図るための研修を実施</p> <p>(委託先) 公益社団法人 神奈川県理学療法士会 一般社団法人 神奈川県作業療法士会</p>
介護予防従事者研修	高齢福祉課	<p>(内容) 市町村等が実施する介護予防事業の従事者に対して、「かながわ介護予防・健康づくり運動指導員」を養成・認定し、資質の確保及び向上を図る。</p> <p>(実績) 平成 30 年度 修了者 245 名</p> <p>(委託先) 公益社団法人 神奈川県理学療法士会</p>
介護予防従事者研修 (実務編)	高齢福祉課	<p>(内容) 介護予防のための地域ケア個別会議の実施に向け、助言者である専門職を対象に専門性の理解、助言者同士の相互理解を深める。</p> <p>(実績) 令和元年度 1 回</p> <p>(委託先) 公益社団法人 神奈川県理学療法士会</p>
高次脳機能障害支援コーディネーターによる相談支援	障害福祉課	<p>① (内容) 高次脳機能障害支援コーディネーター (社会福祉士、精神保健福祉士、心理技術者等) を支援拠点機関に配置し、高次脳機能障害者の相談支援や地域の関係機関との調整等を行う。</p> <p>(実績) R2/2 末現在の相談件数 : 3,766 件 (面接 1,076 件、電話 949 件、関係者連絡調整 627 件、訪問 66 件、その他 1,048 件)</p> <p>② (内容) 高次脳機能障害者とその家族を対象に、巡回相談の要請があった場合に、自宅等への訪問相談を含めた個別相談を随時実施する。相談内容に応じて、支援拠点機関と関係機関等が連携して支援する。</p> <p>(実績) R2/2 末現在の相談件数 : 43 件 (地域の当事者家族会)</p>
高次脳機能障害の支援手法等に関する研修	障害福祉課	<p>① (内容) 自治体や関係機関の職員等を対象に、高次脳機能障害の支援手法等に関する研修を行い、支援者の知識及び支援技術の向上を図る。</p> <p>(実績) 高次脳機能障害セミナー 小児編 (7/6 おださがプラザ : 57 名) 実務編 (11/23 厚木シティプラザ : 76 名) 就労支援編 (2/8 おだわら市民交流センター : 39 名)</p> <p>② (内容) 高次脳機能障害者を支援する施設・行政機関・民間団体等</p>

		<p>の要請に応じて、支援拠点機関のスタッフによる専門的技術支援を行う。その他必要に応じ高次脳機能障害支援事業所のネットワーク育成事業を行う。</p> <p>(実績) 神奈川県高次脳機能障害支援ネットワーク連絡会：1回(3月末2回目実施予定)</p> <p>③ (内容) 相談支援従事者を始めとする支援者のスキルアップを図るため、事例検討会等を実施する。</p> <p>(実績) R2/2 末事例検討会等：4回(3月2回目実施済み)</p>
--	--	--

2 関係機関の連携

事業	所管課	内容
神奈川県リハビリテーション協議会の開催	医療課	<p>(内容) リハビリテーションに係る課題、リハビリテーション支援体制の整備等について協議する。</p> <p>(実績) 協議会：1回</p>
地域包括ケア会議の開催(在宅医療推進協議会と合同開催)	高齢福祉課	<p>(内容) 単独市町村等では解決できない地域包括ケアシステムについて、広域的な視点から意見交換を行うことを目的として会議を開催する。</p> <p>(実績) 県高齢福祉課：2回 県保健福祉事務所・センター：8回</p>
高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会への参加	障害福祉課	<p>(内容) 全国高次脳機能障害支援普及拠点センターとなる国立障害者リハビリテーションセンターが開催する「高次脳機能障害支援普及事業支援コーディネーター全国会議」(年2回)に支援コーディネーター等に参加させ、全国の事業実施状況に関する情報収集、情報交換等を行い、高次脳機能障害者に対する支援手法等の向上を図る。</p> <p>(実績) 支援コーディネーター全国会議：1回(2/28 2回目は中止)</p>

3 その他

事業	所管課	内容
高次脳機能障害についての普及啓発事業	障害福祉課	<p>(内容) 高次脳機能障害及びその支援について、理解を促進するため、支援手法の開発や関係機関の連携体制構築等について、有識者や関係機関による検討委員会を設置し、検討を行うとともに一般の者を対象とする普及啓発事業を行う。</p> <p>(実績) 神奈川県高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会(2/18 波止場会館) 普及啓発研修(8/24 県医療福祉会館：134名)</p>

地域ケア会議等への専門職等派遣	高 齢 福 祉 課	<p>(内容) 地域ケア会議に市町村等が単独では人材確保の困難な専門職を派遣するなどし、地域包括ケアシステムの構築を図る。</p> <p>(実績) 専門職員のうちリハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の派遣。平成 30 年 74 人派遣。</p>
令和元年度住民主体の通いの場への専門職派遣モデル事業	高 齢 福 祉 課	<p>(内容) 高齢者の自立支援・重度化防止に向け市町村が取り組む、住民が主体となって高齢者が容易に通える範囲内で介護予防に資する活動をする「通いの場」等の充実を支援するため、理学療法士及び管理栄養士又は歯科衛生士を派遣し、運動器の機能向上等をはじめとした介護予防に資する助言を行うなどし、住民が介護予防活動を効果的、かつ継続的に取り組むための方策を検討する。</p> <p>(実績) 逗子市、大磯町は理学療法士及び管理栄養士の派遣 3 回 大井町、湯河原町は理学療法士と歯科衛生士の派遣 3 回</p>